平成２９年度定期総会　1
平成２８年度臨時総会　1
記念講演会　1
同窓生交流会　1
同窓会活動(総会・幹事会・他)　1
研修バスツアー募集　1
同窓会の先輩にインタビュー　2
クラブ活動紹介・colomn　2
ホームページ新規開設　2
編集後記・編集委員　2

GYODA · SHIMINDAIGAKU · DOSOKAI

行田市民大学同窓会

第４号

＊つなぐ＊
つ・・みんなでつどう
な・・ながくなかよく
ぐ・・ぐるーぷで

平成二十九年度 定期総会

平成二十九年五月二十四日（水）に総合体育館グリーンアリーナにて百五名の出席を得て（出席率45パーセント）、平成二十九年度定期総会が開催され、一号～七号議案の全てが承認された。

平成二十九年五月二十四日（水）に「行田市民大学同窓会定期総会」が総合体育館グリーンアリーナ二階研修室にて開催された。会員数二百三十三名の内、出席者百五名・委任状八十三名分　合計百八十八名で過半数超えとなり総会は成立した。

行田市民大学同窓会長挨拶

市民憲章唱和に続き関川同窓会会長、来賓の行田市民大学今村理事長挨拶の後、議長選出が行われ各委員会の委員長より一号議案から七号議案の説明が行われた。議事の主な内容は次の通り。

行田市民大学今村理事長挨拶

■第一号議案（平成二十八年度活動報告）永島事務局長より定例幹事会等の共通行事、伊東企画委員長より定期総会・講演会等、渡辺クラブ活動委員長より各クラブ活動の状況、ものつくり大学祭のパネル展示と喫茶コーナー、同窓生交流会等、茂木広報交流委員長からは、第二回、三回広報紙発行、研修バスツアー、同窓会ＨＰの新規開設等について報告された。

■第二号議案（平成二十八年度収支決算報告＆会計監査報告）島村会計幹事より平成二十八年度収支決算報告があり、吉田監査員より監査結果が報告された。資料の一部修正が必要となったが、一号・二号議案は可決承認された。

■第三号議案（平成二十九年度規約改正）藤田事務局委員より同窓会費の千円値上げに合わせた規約改正について説明があった。

■第四号議案（役員の変更と組織図案）永島事務局長より新組織と役員の変更・新役員の紹介の後、三・四号議案が可決承認された。

■第五号議案（平成二十九年度活動計画案）各委員会の活動計画が各委員長より説明があった。

■第六号議案（平成二十九年度、今後に向けての課題・新規活動体制案）について関川会長より説明があった。

■第七号議案（平成二十九年度収支予算書案）について、永島事務局長から説明があった後、五・六・七号議案が可決承認された。

■その他

渡辺クラブ活動委員長から三月十六日に行われた同窓生交流・活動報告会についての感想・意見が述べられた。

また、田村広報交流委員から同窓会独自の新規ＨＰ開設について説明と会員登録方法の説明があった。

同窓会費 年間二千円に

定期総会に先立ち平成二十九年三月十六日に行田市グリーンアリーナにて同窓会員五十余名の参加を得て臨時総会が開催された。関川会長より平成二十八年度の決算見込みと平成二十九年度の事業計画及び予算の説明が行われ、計画を確実に実行するため同窓会費を年間千円から二千円に値上げする案が提案された。一部の会員から値上げは慎重にとの意見もあったが賛成多数で可決・承認された。

臨時総会

平成二十九年度 記念講演会

熊谷はなぜ暑いのか・・

平成二十九年五月二十四日（水）に行田市民大学同窓会定期総会が開催されたがその後、休憩をはさみ熊谷地方気象台　水守弘和氏による「熊谷はなぜ暑いのか」という題目で記念講演が行われた。その主な原因は「ヒートアイランド現象」と「フェーン現象」である。

水守弘和氏

日中吹く南風は、大都市東京などを通過する際、都市温暖化により空気が温められ気温がさらに上昇する。この現象をヒートアイランド現象という。また、空気が山を越えて吹き下がるとき、風下側で気温が上がり、空気は乾燥する。秩父の山を越えた西風は熊谷に下りてくるときこのフェーン現象で気温が上昇する。熊谷は山の麓にあり、温められた空気が滞留しやすい地理的条件下にある。これらの現象が熊谷を熱くする主要因であるという。

貴重な資料を元に熱中症や竜巻の対処法、気象情報サイトの利用法についても分かり易く説明された。地球温暖化による温度上昇は、今後益々異常気象を生じ災害を増加させる傾向にある。災害からどう身を守るべきか考えさせる講演であった。

平成二十八年度 同窓生交流会

三月十六日(木)行田グリーンアリーナにて同日開催された臨時総会の後に九十二名が参加し、同窓生交流会が開催された。

全体会では渡辺クラブ活動委員長より、クラブ活動の現状と今年の方向、期待等について報告があった。

発表光景

また、茂木広報交流委員長より、今年の研修バスツアー、広報紙発行予定、同窓会ホームページ開設について報告があった。

続いて分野別に三グループに分かれ、代表のクラブから報告と各クラブの現状報告があり同窓会活動や意見等を出し合った。

歴史Ａグループでは「行田八景」についての代表報告があり、歴史本だけでなく現地で体験し時代背景を考察する研究発表が行われた。質疑では、資金援助などの検討が必要ではないかとの意見も出された。

歴史Ｂグループでは、「忍の近世を知る」について代表報告があり、「増補忍名所図会」の現代語訳、ＨＰの立上げ、「郷土忍の歴史」を「行田史譚」を参考に現代語訳を継続中。質疑では感動・困難個所、製本予定等の質問が出された。

健康グループでは、「おだやかな老いと『晩晴』をめざして」の代表報告があり、これからは（ピンピンコロリ）と生きたいと結論。

平成二十九年度 同窓会活動

総会・幹事会・他

四月十九日　第一回同窓会幹事会
五月十七日　第二回同窓会幹事会
五月二十四日　総会(アリーナ研修室)
六月二十一日　第三回同窓会拡大幹事会
七月十九日　第四回同窓会幹事会
八月二十三日　第五回同窓会拡大幹事会
九月二十日　第六回同窓会幹事会
九月二十六日　研修バスツアー(佐原、香取神宮・鹿島神宮)
十月十八日　第七回同窓会幹事会
十月二十八日　ものつくり大学祭、市民大学同窓会展示会・喫茶コーナー
十月二十九日　ものつくり大学祭、市民大学同窓会展示会・喫茶コーナー
十一月十五日　第八回同窓会幹事会
十一月末日　同窓会研修講演会・意見交換会
十二月二十日　第九回同窓会幹事会
一月十七日　第十回同窓会幹事会
二月二十一日　第十一回同窓会拡大幹事会
三月十四日　第十二回同窓会幹事会
三月十五日　同窓生交流会

研修バスツアー募集

小江戸佐原の街並み散策とパワースポットを巡る旅

行先・佐原の街並み、酒づくり見学、伊能忠敬関係と鹿島神宮、香取神宮を巡ります。
日時・平成二十九年九月二十六日（火）
午前七時～十八時三十分頃　雨天決行
集合・行田市バスターミナル　午前六時四十分
費用・六千五百円（昼食付・旅行当日に集金）
募集・８０名（大型バス二台・先着順）
期限・詳細は案内パンフレットを参照のうえ、同封の葉書で参加可否を返信してください。
＊平成二十九年八月三十一日必着
（注意）バスツアー申し込み後のキャンセルは所定のキャンセル料金をいただきます。
問合わせ先・茂木０９０-２５４９-８５１７
道場０９０-８０５２-５３４２